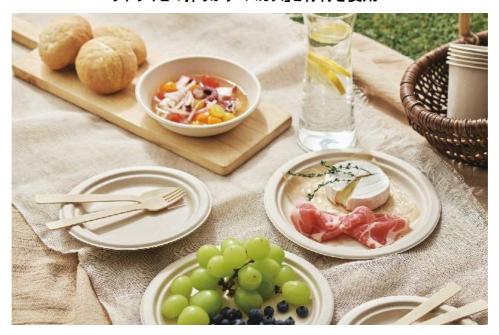


News Release

〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3 電話03-3989-4410 https://www.ryohin-keikaku.jp

2023年4月3日

4/5 (水) 無印良品 環境に配慮した紙製食器とカトラリーを新発売 サトウキビの搾りかす「バガス」と竹材を使用



無印良品を展開する株式会社良品計画(東京都豊島区/代表取締役社長 堂前 宣夫)は、バガスパルプと 竹パルプを使用した紙製食器 5 アイテムと、竹材を使ったカトラリー3 アイテムを 4 月 5 日(水)から * 全国の無印良品 とネットストアで発売します。 * 1 アイテムは 5 月下旬発売予定

当社は、「人と自然とモノの望ましい関係と心豊かな人間社会」を考えた、商品、サービス、店舗、活動を通じて、「感じ良い暮らしと社会」の実現に貢献することを企業理念としています。 ESG のトップランナーとして、誕生から 40 年間かわらない ESG 視点にさらに磨きをかけることを目指し、未来に向けた生活や商品の在り方を考え、プラスチック商品のリユース・リサイクル・代替素材への 100%移行を推進しています。

今回環境に配慮した素材を活用して、行楽シーズンに向けてピクニックやアウトドアなどの外出先や、人が多く集まるホームパーティなどで手軽に利用できる食器やカトラリーをつくりました。

■サトウキビの搾りかすを有効活用したバガスの紙製食器

サトウキビの搾りかすであるバガスパルプと、竹パルプを使用して紙製の食器をつくりました。

サトウキビは、砂糖生産に必要な糖汁を絞った後に大量の搾りかすが発生します。従来では廃棄物として処理されていたサトウキビの絞りかすであるバガスを有効利用するため、無印良品では環境のことも考えこの素材を選びました。



今回のシリーズは、型を使って成形している上、竹パルプを加えることで強度のある食器になっています。ハリがあり、 持ちやすく、立体的で機能的な形状が特長です。

プレート 2 サイズ、ボウル、フードパック、カップの 5 アイテムを揃えました。

■竹材カトラリー

生長が早い竹材を使い、節部分なども利用することで資源を無駄なく活用した使い切りのカトラリーです。繊維質でしなりがあり、折れにくいのが特長です。

スプーン(10 本入り)、フォーク(10 本入り)、割り箸(20 膳入り)の 3 アイテムで、日用品として使いやすく お求めやすいよう、いずれも 99 円で販売します。





◇商品ラインナップ

商品名	規格	税込価格	発売日
竹スプーン	10本入り	¥99	4/5 (水)
竹フォーク	10本入り		
竹割り箸	2 0 膳入り		
バガスと竹パルプ プレート 小	10枚入り		
バガスと竹パルプ プレート 大	8枚入り		
バガスと竹パルプ ボウル	10枚入り		
バガスと竹パルプ フードパック	5枚入り		
バガスと竹パルプ カップ	8個入り		5月下旬予定

良品計画は、「感じ良い暮らしと社会」の実現に向けて、今後もリサイクル素材や代替素材を活用した商品の開発と拡充を進めてまいります。

掲載のお問い合わせ先:株式会社良品計画 広報・IR・ESG 推進部 広報課 rk-pr@muji.co.jp